

令和4年度

宮崎国際大学入学者選抜試験問題

# 数 学

教 育 学 部

## 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を含めて6ページあります。(問題は2ページからです。)
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙の汚れなどがあった場合には、直ちに手を上げて監督者に申し出てください。
4. 試験開始後、解答用紙の所定欄に受験番号、氏名をはっきり記入してください。
5. 解答は、問題ごとに、解答用紙の指定された箇所に記入してください。
6. 解答のための図や表及び計算過程は、消さずに残してください。
7. 時間内に解答し終わっても、退出することはできません。
8. 試験中に質問等があるときは、黙って手を上げて監督者を呼んでください。
9. 不正行為について
  - ①不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ②不正行為があった場合、その時点で受験を取り止めさせ、退室させます。

1

不等式

$$\sqrt{9x^2 - 6x + 1} < \frac{8}{3}x + 1 \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

について、次の問いに答えなさい。

【問1】 整式  $9x^2 - 6x + 1$  を因数分解しなさい。

【問2】 、、 に適切な数または整式を入れて、不等式①を次の場合分けを用いた式にしなさい。

$$\text{ア} < \frac{8}{3}x + 1 \quad (x \geq \text{イ} \text{ のとき})$$

$$\text{ウ} < \frac{8}{3}x + 1 \quad (x < \text{イ} \text{ のとき})$$

【問3】 不等式①の解を求めなさい。

【問4】 不等式①を満たす自然数をすべて挙げなさい。

2

$a$  を正の定数とし、関数  $f(x)$  を

$$f(x) = x^2 - 4ax + 3a^2 + 2a - 2$$

とする。次の問いに答えなさい。

【問1】 関数  $y=f(x)$  のグラフの頂点の座標を求めなさい。

【問2】  $a=1$  のときの関数  $y=f(x)$  のグラフを図示しなさい。ただし、頂点の座標、 $x$  切片、 $y$  切片を示すこと。

【問3】  $a$  が正の定数のとき、関数  $y=f(x)$  のグラフの頂点が第4象限に位置する理由を述べなさい。ただし、第4象限とは、座標平面における、 $x$  座標が正、 $y$  座標が負であるような部分のことである。

【問4】  $a$  が正の定数のとき、方程式  $f(x)=0$  が異なる2つの実数解をもつ理由を述べなさい。

**3**

$\triangle ABC$ において、 $AB=4$ 、 $BC=8$ 、 $AC=7$ とする。また、 $BC$ の中点を $D$ とし、 $\angle ABC$ を $\theta$ とする。次の問いに答えなさい。

**【問1】**  $\cos \theta$ の値を求めなさい。

**【問2】**  $\theta$ の大きさは $60^\circ$ よりも大きいか、それとも小さいか。理由を述べたうえで答えなさい。

**【問3】**  $AD$ の長さを求めなさい。

**【問4】**  $\triangle ADC$ の面積を求めなさい。

4

1 から 8 までの整数が書かれた番号札がそれぞれ 1 枚ずつある。次の問いに答えなさい。

**【問 1】** この 8 枚の番号札をよく混ぜたのちに、そのうちの 2 枚を取り出し並べて 2 桁の数  $a$  をつくる。

- (1)  $a$  が 3 の倍数となる並べ方は何通りあるか。
- (2)  $a$  が 3 の倍数である確率を求めなさい。

**【問 2】** この 8 枚の番号札をよく混ぜたのちに、そのうちの 3 枚を取り出し並べて 3 桁の数  $b$  をつくる。

- (1)  $b$  が 4 の倍数となる並べ方は何通りあるか。
- (2)  $b$  の一の位が 6 のとき、 $b$  が 4 の倍数である条件付き確率を求めなさい。

5

関数  $f(x)$ 、 $g(x)$  を

$$f(x) = 3x^2 - 4x + 1$$

$$g(x) = \int_0^x f(t) dt$$

とする。また、放物線  $y=f(x)$  上の点  $(1, f(1))$  における接線を  $l$  とする。次の問いに答えなさい。

【問1】  $g(x)$  を整式で表しなさい。

【問2】 接線  $l$  の方程式を求めなさい。

【問3】 接線  $l$  と関数  $y=g(x)$  のグラフを図示しなさい。ただし、曲線  $y=g(x)$  の極大値・極小値およびそれらを与える  $x$  の値と、曲線  $y=g(x)$  と接線  $l$  の交点の座標を示すこと。

令和四年度 宮崎国際大学入学者選抜試験問題【教育学部】

数学 解答用紙

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

【問1】

【問2】 ア

イ

ウ

【問3】

【問4】

2

【問1】

【問2】

【問3】

【問4】



**3**

**【問1】**

**【問2】**

**【問3】**

**【問4】**

**4**

**【問 1】**

(1)

(2)

**【問 2】**

(1)

(2)

5

【問1】

【問2】

【問3】

# 宮崎国際大学「数学」・解答

**1** (20点)

【問1】  $(3x-1)^2$  ..... (2点)

【問2】  $\left. \begin{array}{l} \text{ア } 3x-1 \\ \text{イ } \frac{1}{3} \\ \text{ウ } -3x+1 \end{array} \right\} \dots\dots\dots (6点)$

【問3】  $x \geq \frac{1}{3}$  のとき、 $3x-1 < \frac{8}{3}x+1$

$$\frac{1}{3}x < 2$$

$$x < 6$$

$x < \frac{1}{3}$  のとき、 $-3x+1 < \frac{8}{3}x+1$

$$0 < x$$



答  $0 < x < 6$  ..... (6点)

【問4】  $0 < x < 6$  を満たす自然数は、1、2、3、4、5 ..... (6点)

**2** (20点)

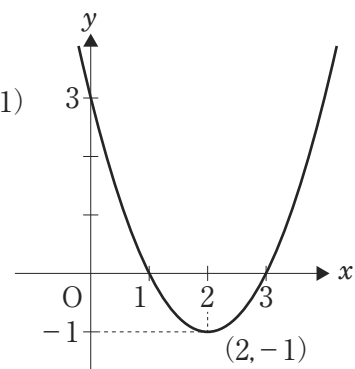
【問1】  $x^2 - 4ax + 3a^2 + 2a - 2$   
 $= (x-2a)^2 - a^2 + 2a - 2$

頂点の座標は  $(2a, -a^2 + 2a - 2)$  ..... (4点)

【問2】  $a=1$  のとき、 $y=f(x) = x^2 - 4x + 3$

$x^2 - 4x + 3 = (x-1)(x-3)$  より、

$x$  切片は  $x=1, 3$   $y$  切片は  $f(0)=3$  より  $3$  頂点は  $(2, -1)$   
 ..... (6点)



【問3】  $a$  は正の定数なので、 $2a > 0$

$$-a^2 + 2a - 2 = -(a-1)^2 - 1 < 0$$

したがって頂点の  $x$  座標は正、 $y$  座標は負であり、  
 頂点は第4象限にある。

..... (5点)

【問4】 (解1)

$y=f(x)$  のグラフの頂点の  $y$  座標は負であり、 $y=f(x)$  は下に凸の放物線なので、 $x$  軸と異なる2点で交わる。

(解2)

判別式  $= (-4a)^2 - 4 \cdot 1 \cdot (3a^2 + 2a - 2) = 4(a-1)^2 + 4 > 0$  より  $f(x) = 0$  は異なる2つの実数解をもつ。  
 ..... (5点)

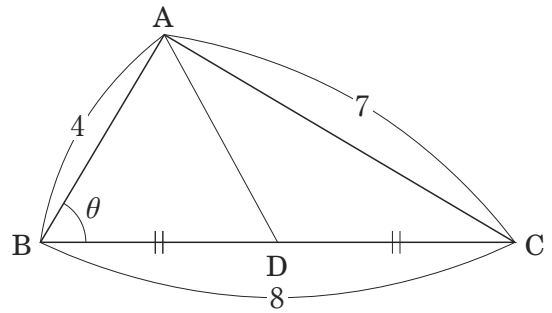
3

(20点)

【問1】 余弦定理より、

$$\cos \theta = \frac{4^2 + 8^2 - 7^2}{2 \cdot 4 \cdot 8} = \frac{31}{64}$$

..... (4点)



【問2】  $\cos \theta = \frac{31}{64} < \frac{1}{2} = \cos 60^\circ$  より、

$\theta > 60^\circ$  ..... (4点)

【問3】 余弦定理より、

$$AD^2 = 4^2 + 4^2 - 2 \cdot 4 \cdot 4 \cos \theta$$

$$= \frac{33}{2}$$

$AD > 0$  より、

$$AD = \sqrt{\frac{33}{2}} = \frac{\sqrt{66}}{2} \text{ ..... (6点)}$$

【問4】  $\triangle ABC = \frac{1}{2} \cdot 4 \cdot 8 \cdot \sin \theta$

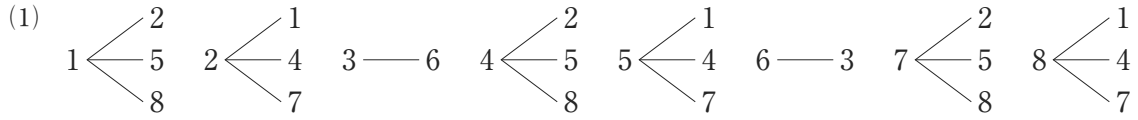
$$\begin{aligned} \sin \theta &= \sqrt{1 - \left(\frac{31}{64}\right)^2} \\ &= \frac{\sqrt{3135}}{64} \end{aligned}$$

$\triangle ADC = \frac{1}{2} \triangle ABC$  より、

$$\begin{aligned} \triangle ADC &= \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot 4 \cdot 8 \cdot \frac{\sqrt{3135}}{64} \\ &= \frac{1}{8} \sqrt{3135} \text{ ..... (6点)} \end{aligned}$$

**4** (20点)

**【問1】**

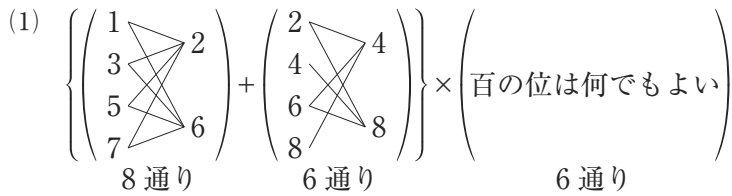


$3+3+1+3+3+1+3+3=20$  通り ..... (4点)

(2) 2枚の数の総数は  $8 \times 7 = 56$  通りなので、

$\frac{20}{56} = \frac{5}{14}$  ..... (4点)

**【問2】**



$(8+6) \times 6 = 84$  通り ..... (6点)

(2) 一の位が6である組み合わせは、

百の位      十の位  
 $7 \times 6 = 42$

そのうち、4の倍数は  $6 \times 4 = 24$  通りなので、

$\frac{24}{42} = \frac{4}{7}$  ..... (6点)

**5** (20点)

**【問1】**  $g(x) = \int_0^x (3t^2 - 4t + 1) dt$   
 $= [t^3 - 2t^2 + t]_0^x = x^3 - 2x^2 + x$  ..... (4点)

**【問2】**  $f'(x) = 6x - 4$  より、 $f'(1) = 2$   
 $f(1) = 0$  より、 $y = 2(x - 1) + 0 = 2x - 2$  ..... (6点)

**【問3】**  $g'(x) = 3x^2 - 4x + 1 (= f(x)) = (3x - 1)(x - 1)$   
 $g'(x) = 0$  を解くと、 $x = \frac{1}{3}, 1$

このとき  $g(\frac{1}{3}) = \frac{4}{27}$ 、 $g(1) = 0$ 、

$x = \frac{1}{3}$  で極大値  $\frac{4}{27}$ 、 $x = 1$  で極小値  $0$

$(x^3 - 2x^2 + x) - (2x - 2) = x^3 - 2x^2 - x + 2$   
 $= (x + 1)(x - 1)(x - 2)$

交点は、 $(-1, -4)$ 、 $(1, 0)$ 、 $(2, 2)$   
 ..... (10点)

$x$	...	$\frac{1}{3}$	...	1	...
$y'$	+	0	-	0	+
$y$	↗	極大	↘	極小	↗

